

プロスポーツ選手の セカンドキャリア

—コミュニティカレッジを参考にした教育改革—

順天堂大学 工藤ゼミナールB

○本間銀次郎 高澤香映 松田実 三ヶ尻京平
本橋祐佳 谷中達哉 渡辺祥太

目次

1. 緒言

セカンドキャリアとその問題について

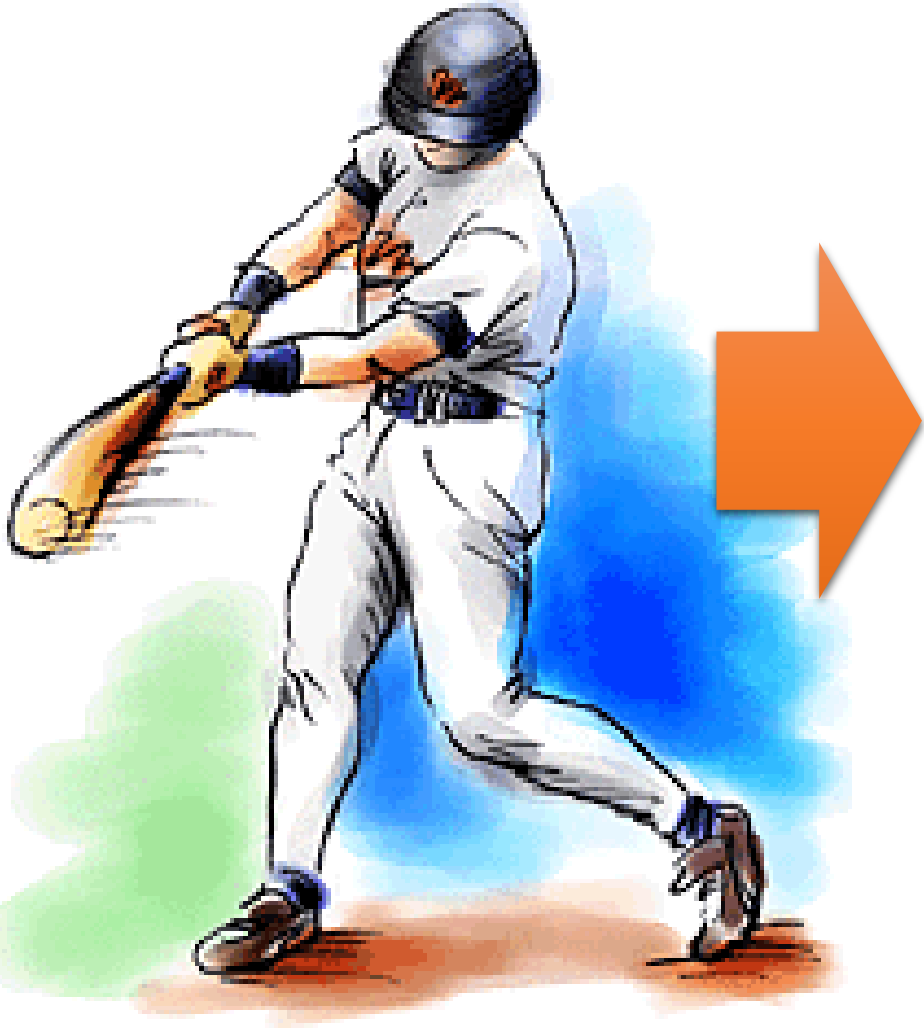
2. 現状

セカンドキャリア支援の現状

3. 政策提言

アメリカのコミュニティカレッジを参考

緒言①セカンドキャリアとその問題について



戦力外通告
引退や



緒言①セカンドキャリアとその問題について

職業を失ってしまった
どうしよう…
就職できるところがない



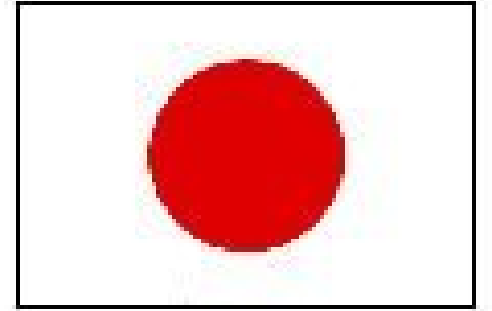
緒言①なにが問題なのか

1. スポーツキャリアによる成果が第二のキャリア形成の際に外部から**評価しにくい**。
2. パフォーマンス向上に専心するあまりセカンドキャリア**対策を怠ること**。
3. 支援機関に**頼ろうとしないこと**。

(菊 2012)

緒言②セカンドキャリア問題はいつから？

高度経済成長期 ～バブル経済最盛期
1970年～1980年



トップアスリートが企業に社員として所属し
競技をする(企業アマチュア)が盛況

日本のスポーツを支えていた

緒言②セカンドキャリア問題はいつから？

しかし...バブル崩壊後 1991年～

長期間の景気後退



多くの企業チームが廃部・休部

1991年～2008年までの間に

企業におけるスポーツ部の休廃部は324件に及ぶ。

緒言 ③引退後の流れ(まとめ)

バブル崩壊前

引退



そのまま社員として
企業に残れる

現在

引退



契約満了



一度、失業し
再就職先を探す

緒言 ③引退後の流れ(まとめ)

バブル崩壊前

現

社会的なキャリア
(職業)を失う!!!

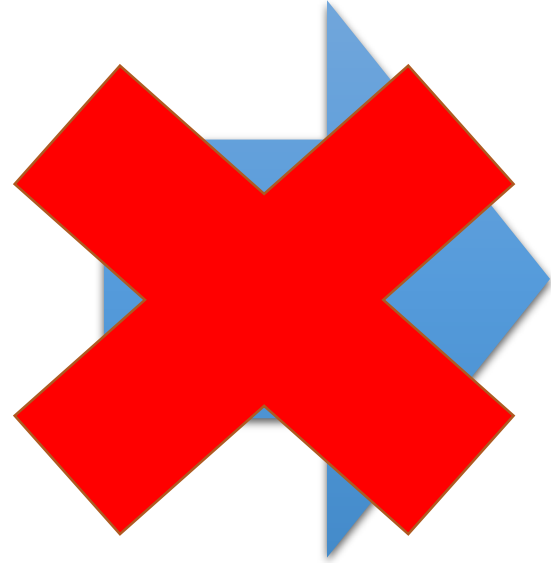
て企業に

一度、失業し
再就職先を探す

緒言④引退後の転職活動において

<理想>

スポーツ選手
としてのキャリア



社会的な
キャリア評価

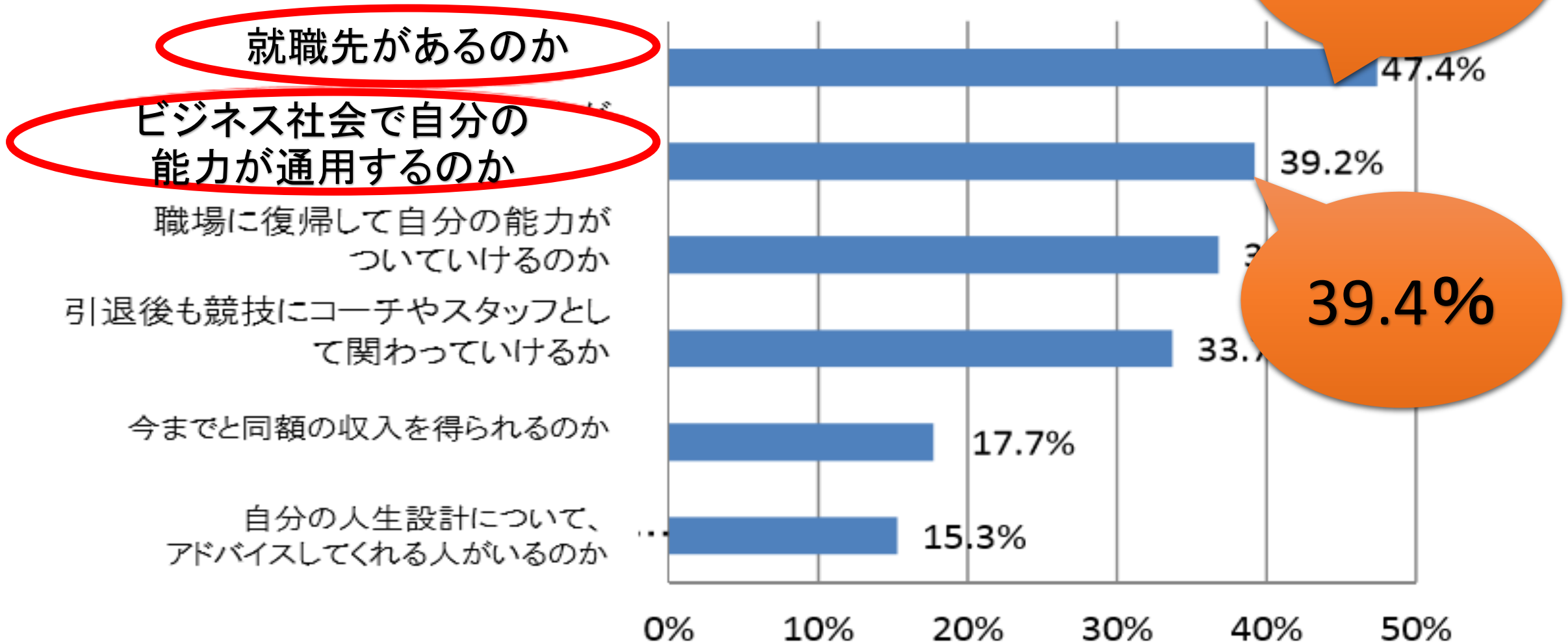


現状





セカンドキャリア支援の現状

現状 ①アスリートの引退後の不安

アスリートの引退後の不安(アスリート回答n=424 複数回答)



現状 ①JOCのセカンドキャリア支援策

1. ライフスキル教育事業  生きる力を身に着ける
2. アスナビ事業  競技に集中できる
3. 情報提供事業  セカンドキャリアに触れる機会を与える
4. 保護者、指導者などへの講習会  周囲の理解を深める

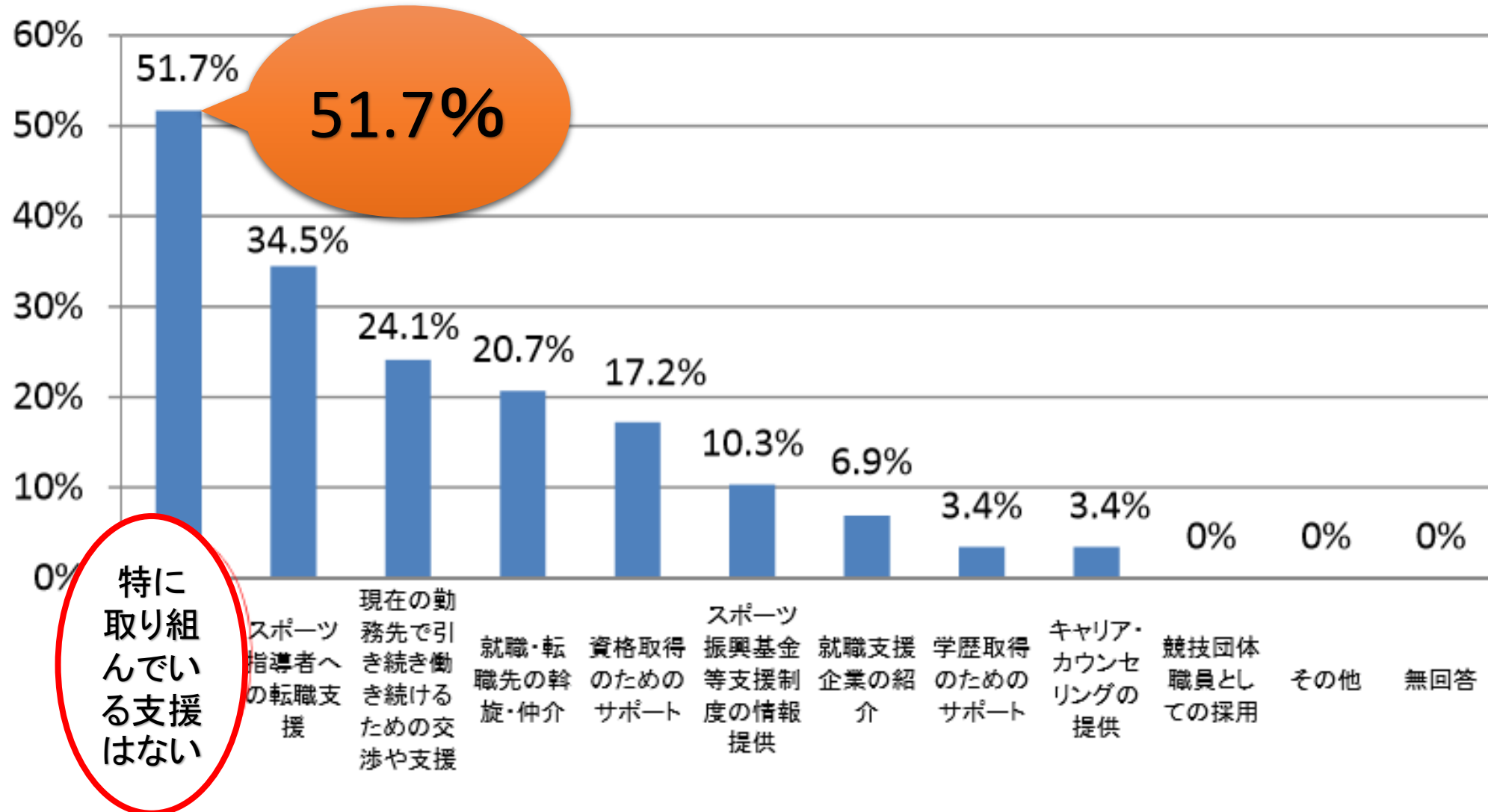
現状①JOCのセカンドキャリア支援の課題

3つの課題

- ・周囲の人（指導者など）のセカンドキャリアへの理解が不足
→ 選手に支援の手が届かない状態になっている
- ・サポートできるのはNTCに来訪したときのみ
→ 中途半端な支援しかできない
- ・JOCは各省庁や競技団体との連携が弱い

現状 ③現役を引退しようとする選手への支援

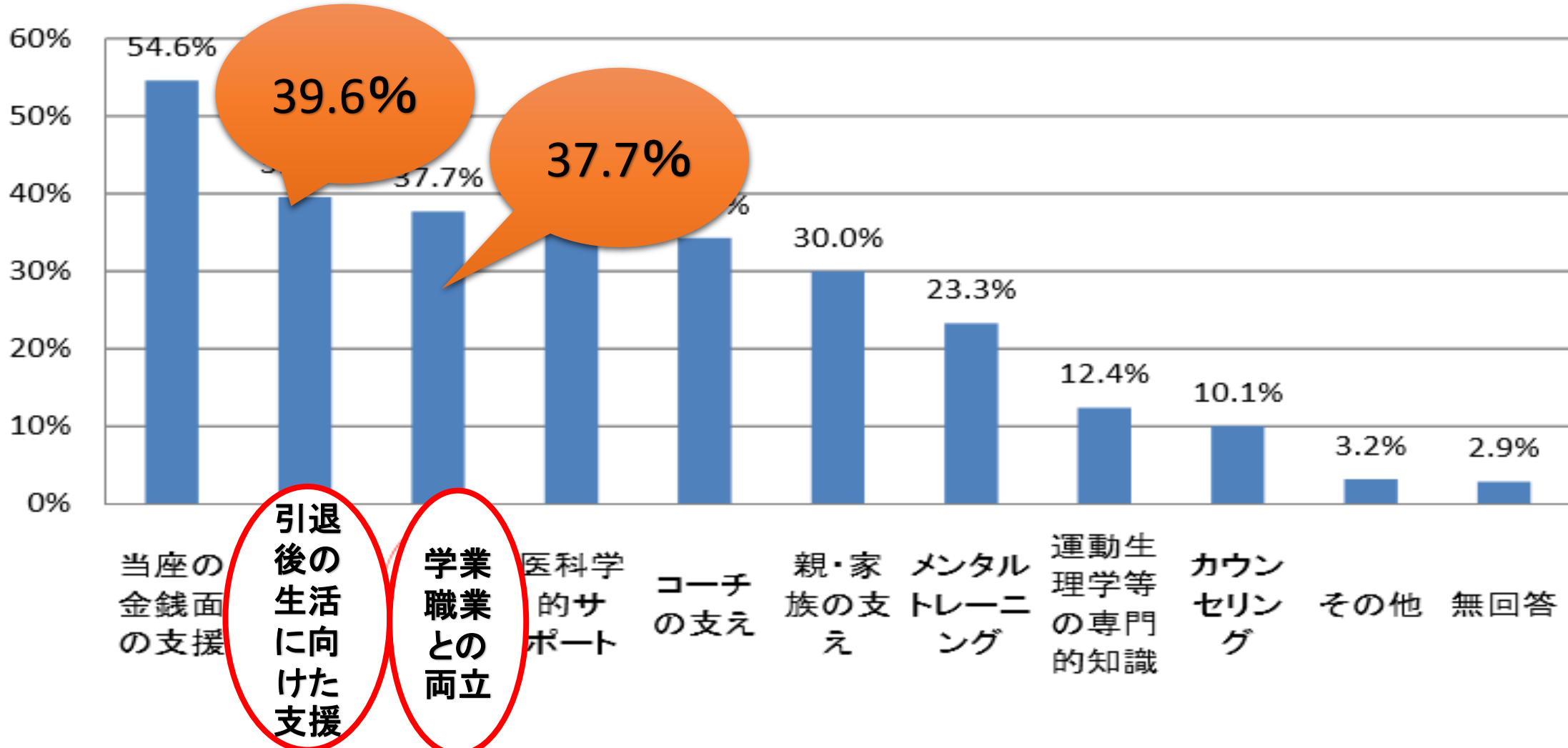
現役を引退しようとする選手への支援（競技団体回答 n = 29 複数回答）



出典：文部科学省「トップレベル競技者のセカンドキャリア支援に関する調査研究事業報告書」（平成22年）

現状 ②アスリートの不安解消のために必要な支援策

指導者が考える安心して競技に打ち込むために、練習以外で選手に必要なもの
(指導者回答n=621 複数回答)



出典: 文部科学省「トップレベル競技者のセカンドキャリア支援に関する調査研究事業報告書」(平成22年)

SB Human Capital

事業内容

- ・転職サイトの開発及び運営
- ・人材の紹介事業、教育関連事業
- ・人材採用特化型マーケティング支援事業
- ・プロスポーツ選手のセカンドキャリア支援事業
- ・地方創生支援事業

設立：1999年9月30日

関連会社

子会社

ギルドワークス株式会社(ソフトウェア企画開発・コンサルティング)

関連会社

ソフトバンク株式会社

SBメディアホールディングス株式会社 他

現状②プロスポーツ選手の最終学歴

イーキャリアネクストフィールドの三倉氏へのインタビューによると...

プロ野球選手の約 **50%** の最終学歴が**高校**

**そのため、セカンドキャリアに
困る人が多い！**



現状②プロスポーツ選手の最終学歴

イーキャリアネクストフィールドの三倉氏へのインタビューによると...

プロバスケットボール選手の

約 **98%** の最終学歴が**大学**

就職先を見つけやすい！



ということは……

高校以上の教育を受けること
がセカンドキャリア形成に
つながりやすいのでは？



ということは……

しかし、競技を続けながら大学に通うことは現実的ではない……



ということは……

競技に支障を出さず、通いながら
高校以上の教育を受けることが
できる場が必要なのでは？



政策提言

アメリカのコミュニティカレッジを
参考にした学校！

Next

Career

College

コミュニティカレッジとは

アメリカで発達した地域住民のための教育機会提供の場として設立された高等教育機関のこと。

一般的に就学期間は2年で、学位が授与される。

- 機関数：1783校
- 学生数：7499,982人（男性42.3%・女性57.7%）

コミュニティカレッジとは

- ・**入学基準**が緩やかで**高校卒業**者ならだれでも入学可
- ・**学費**がリーズナブル
- ・**規模**が4年制大学より小さめ
- ・**職業**や**専門職**のための修了証を得られる



コミュニカレツジとは

学可

困難に直面した人々が再び新たな
キャリアに向けて進むことが
できるように支援する役割を持つ



入学時期

アメリカの大学の多くはセメスター制(2学期制)またはクォーター制(4学期制)のどちらかを採用している。

新年度は8月や9月とされていますが、入学は学期ごとにできるので
非常に柔軟。

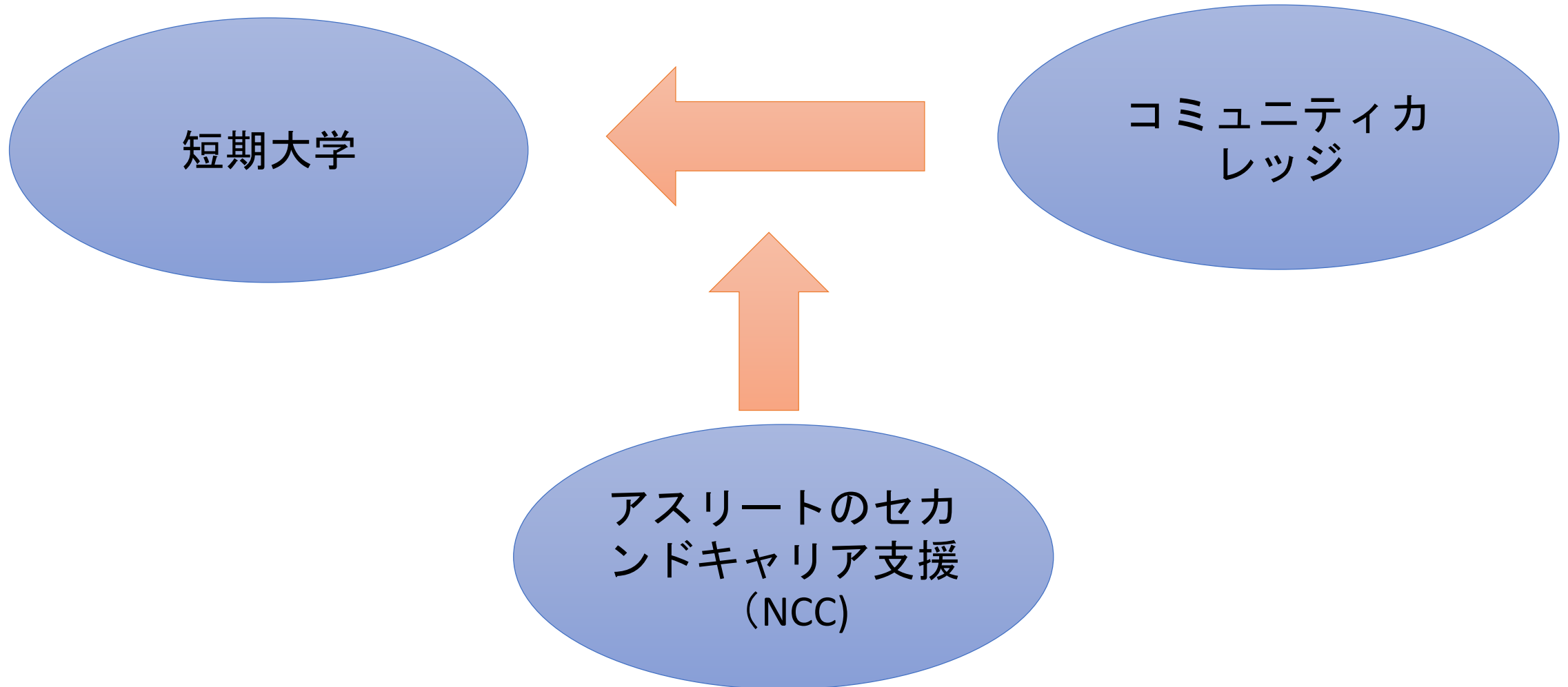
セメスター制



クォーター制



日本でもコミュニティカレッジを取り入れる動きがある！



ネクスト・キャリア・カレッジ(NCC)の特徴

最終学歴
高校以下

最終学歴
大学以上

強制入学

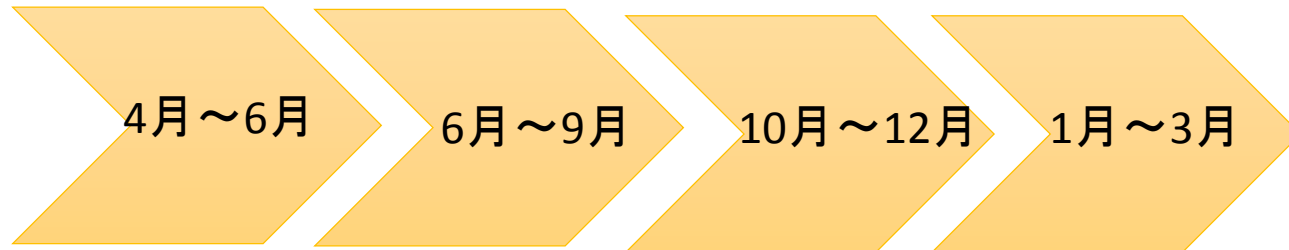
入学は任意

ネクスト・キャリア・カレッジ (NCC) の特徴

- 各競技のオフシーズンに合わせて通ってよい。
- 入学*から卒業までは6年以内であればよい。

*入学はプロスポーツ選手としてのキャリアが開始した時点

- 4期制を採用



ネクスト・キャリア・カレッジ(NCC)の特徴

- ・各競技の

- ・入

競技に集中できる！！

した時点

- ・4月

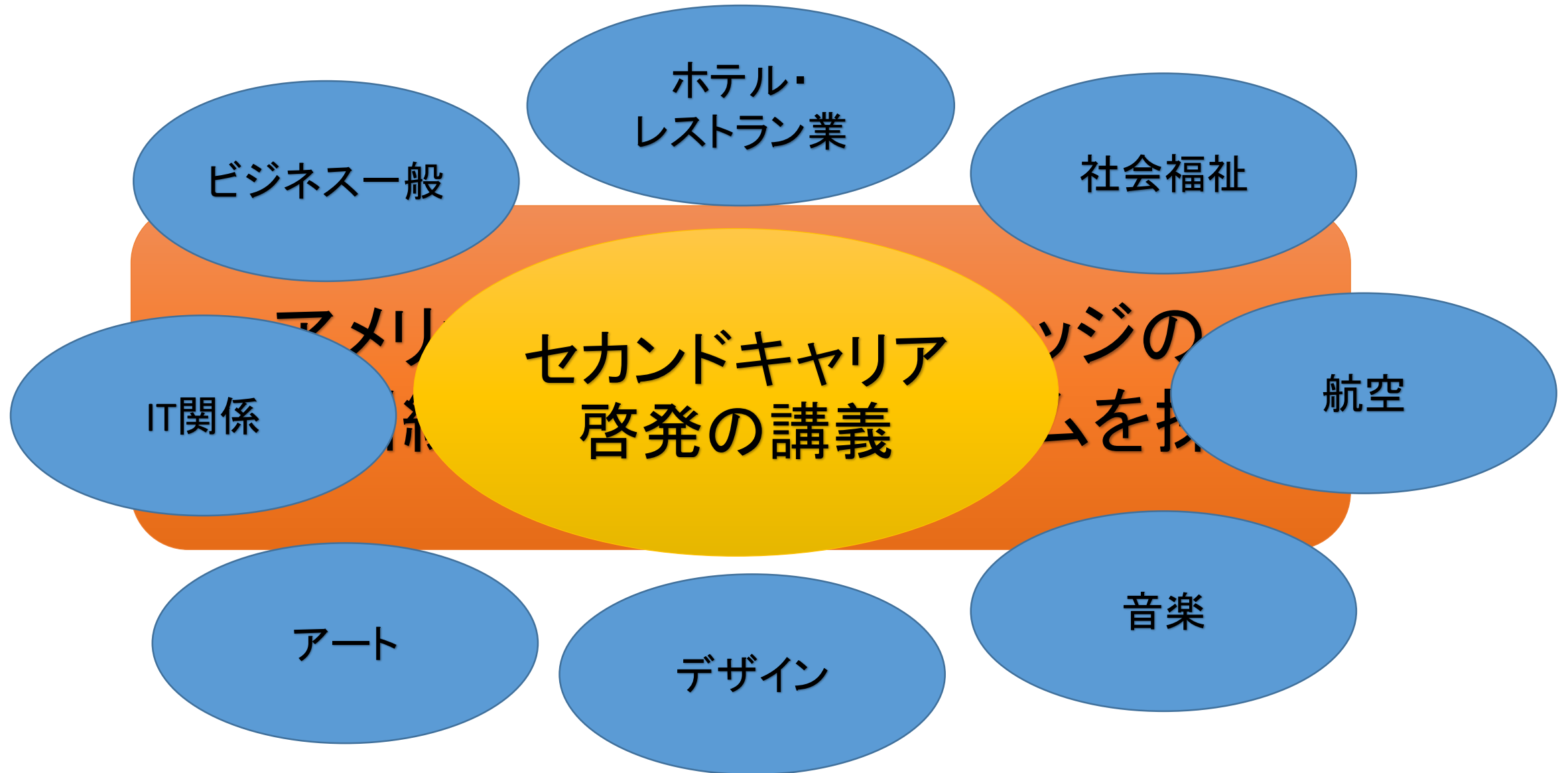
4月～6月

6月

ネクストキャリアカレッジ(NCC)のカリキュラム

アメリカのコミュニティカレッジの
職業訓練コースのカリキュラムを採用

ネクストキャリアカレッジ(NCC)のカリキュラム



提言先



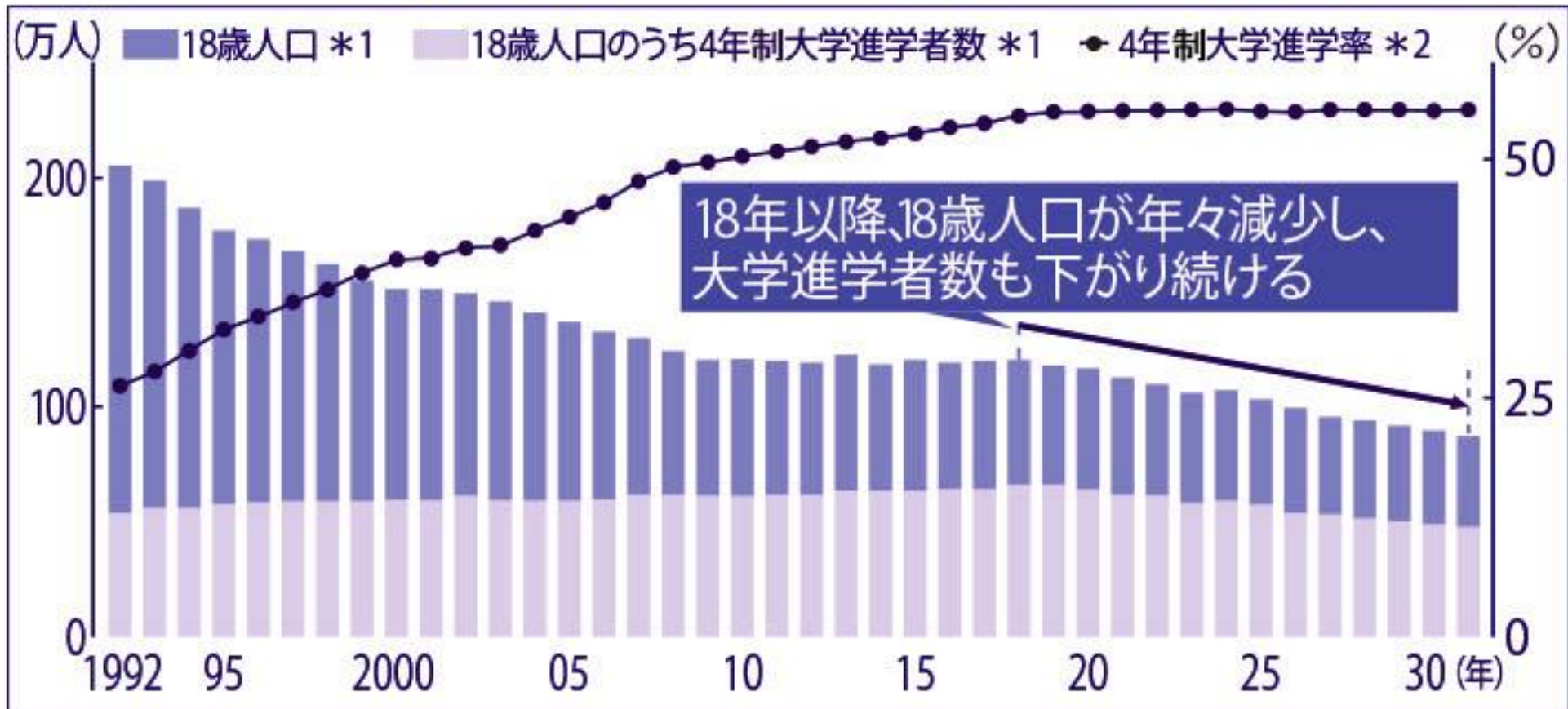
スポーツ庁



NCC開設にあたって...



2031年までの18歳人口と大学進学者数・率予測 進学率が踊り場を迎え、進学者数が減少局面へ



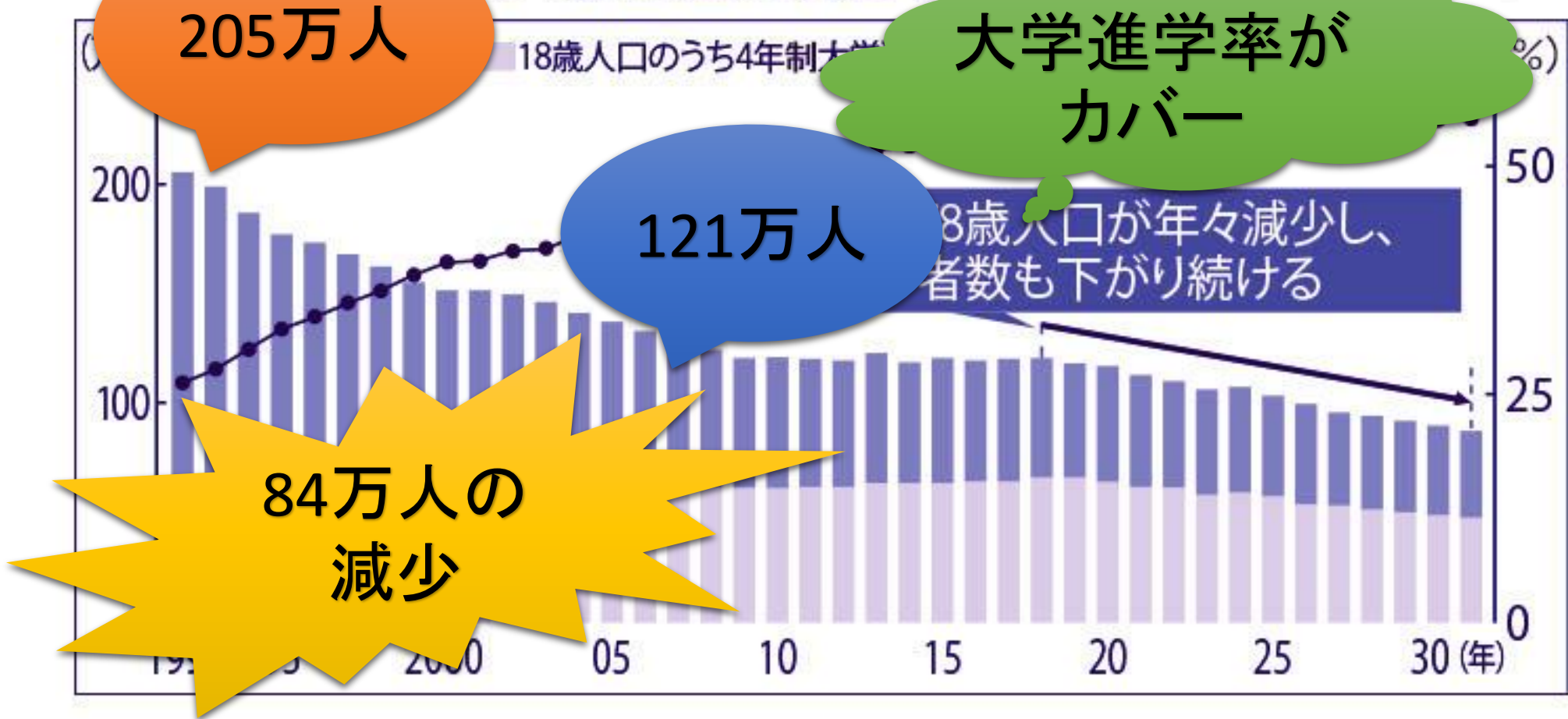
* 1 1992～2009年は正数値。10年以降の18歳人口は文部科学省「学校基本調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」をもとに作成。1000人単位は四捨五入。* 2 10年以降の4年制大学進学率は、55%を上限に毎年0.5%上昇すると想定。これをもとに4年制大学進学者数を算出

図 1. 2031年までの人口動態と4年制大学進学者予想

日経トレンディ(2013)

2031年までの18歳人口と大学進学者数・率予測

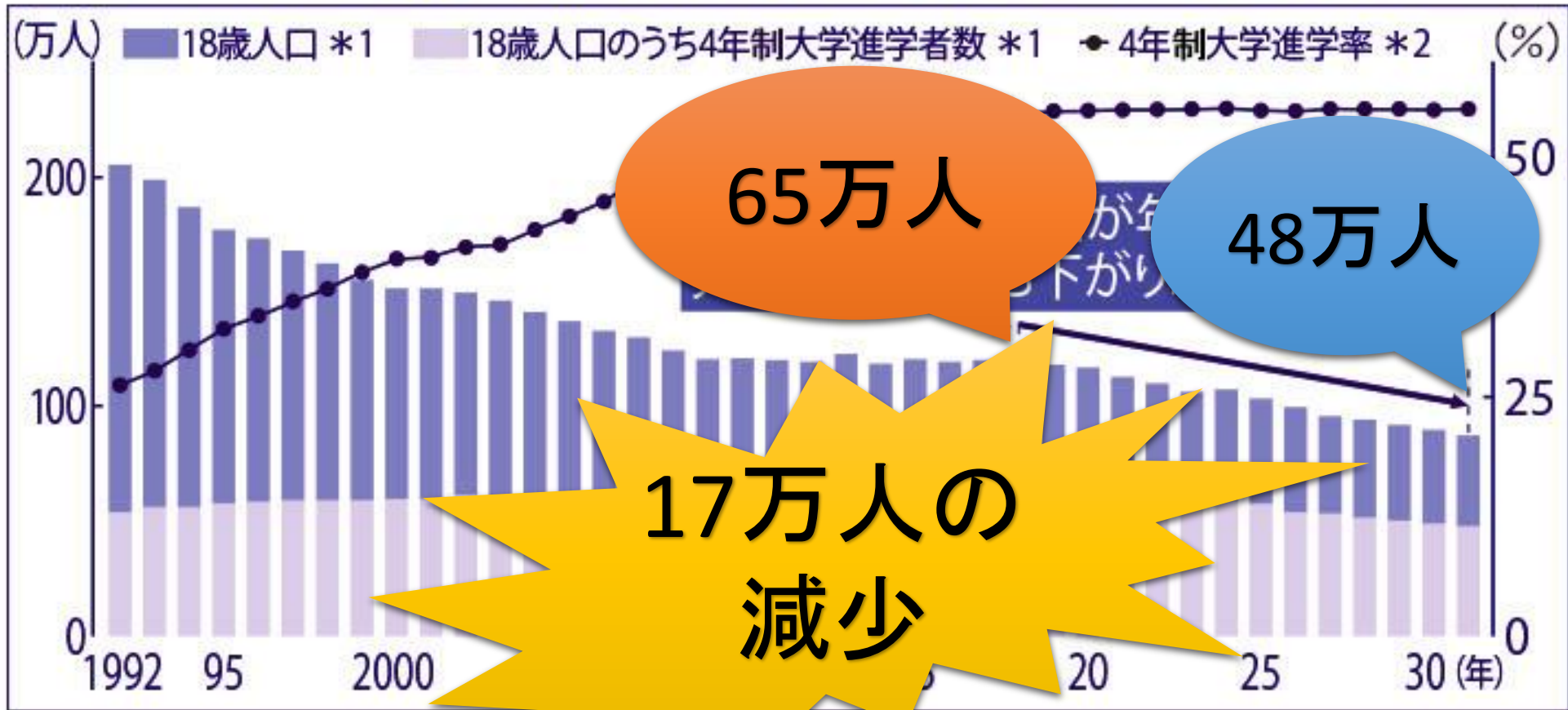
2031年までの18歳人口と大学進学者数・率予測
 2031年までの18歳人口が減少し、進学者数が減少局面へ



* 1 1992～2009年は正数値。10年以降の18歳人口は文部科学省「学校基本調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」をもとに作成。1000人単位は四捨五入。* 2 10年以降の4年制大学進学率は、55%を上限に毎年0.5%上昇すると想定。これをもとに4年制大学進学者数を算出

図1. 2031年までの人口動態と4年制大学進学者予想 日経トレンディ(2013)

2031年までの18歳人口と大学進学者数・率予測 進学率が踊り場を迎え、進学者数が減少局面へ



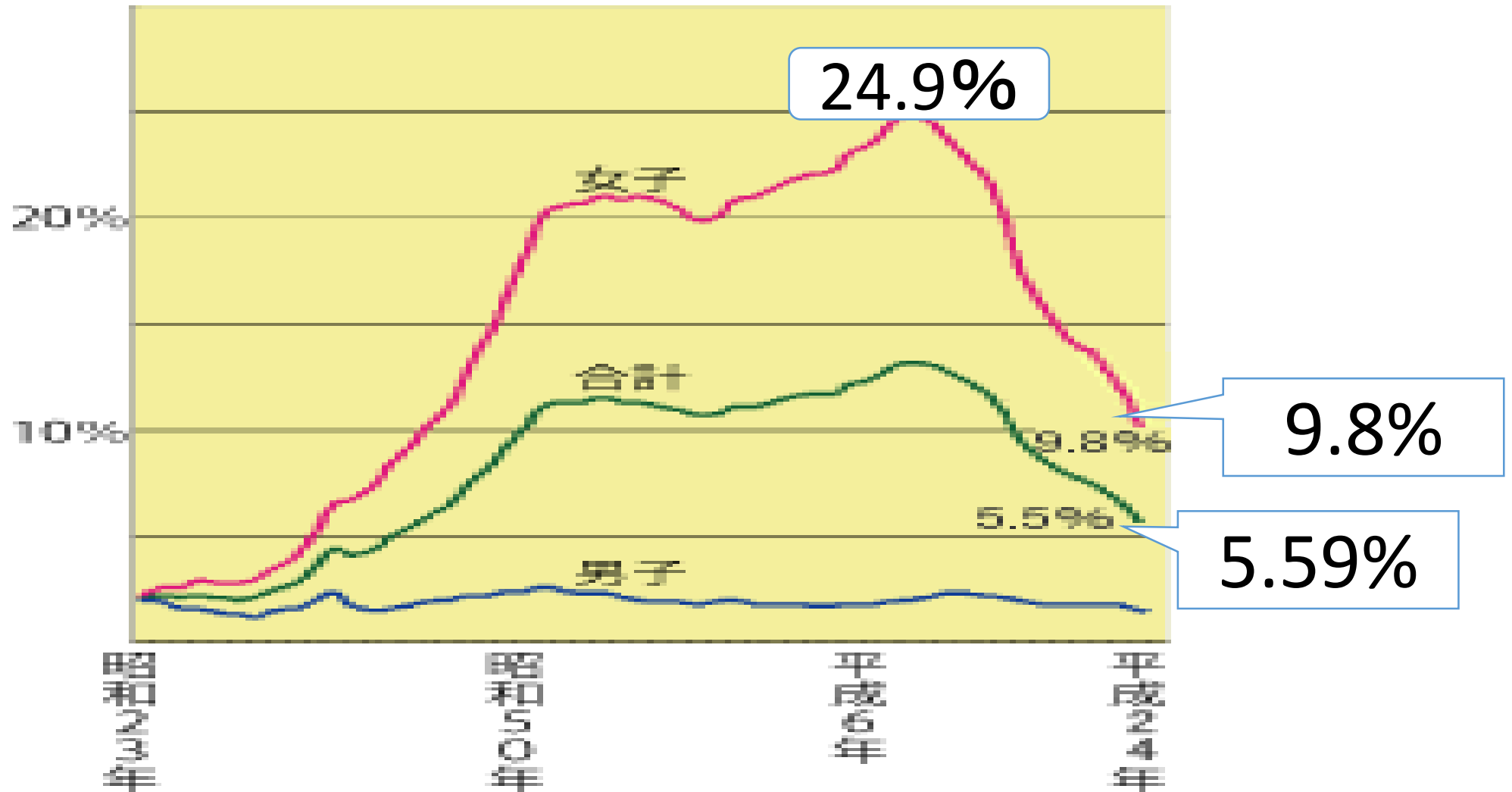
* 1 1992～2009年は正数値。10年以降の18歳人口は文部科学省「学校基本調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」をもとに作成。1000人単位は四捨五入。* 2 10年以降の4年制大学進学率は、55%を上限に毎年0.5%上昇すると想定。これをもとに4年制大学進学者数を算出

図 1. 2031年までの人口動態と4年制大学進学者予想

日経トレンディ(2013)

2018年問題

18歳人口の減少は、**短期大学進学者数**の減少につながる。



NCC開設先

短期大学の学生数が減少し、短期大学は運営が厳しくなり減少傾向にある。



NCCを短期大学のうちの1つのコースとして開設することで、学生数が増える！

短大数と学生数の推移



(学校基本調査、全国短期大学一覧より。
学生数の14年度は速報値)

NCC開設先

短期大学の学生数が減少し、短期大学は運営が厳しくなり減少傾向にある。

改善策を模索

NCCを短期大学のうちの1つのコースとして開設することで、学生数が増える！

短大数と学生数の推移



(学校基本調査、全国短期大学一覧より。
学生数の14年度は速報値)

NCC開設先

短大数と学生数の推移

短期大学

NCC開設のための費用も
低コストで抑えられ、
短期大学側としても運営が
回復できる！

600
(校)

500

400

300

18

(年度)

10 14

NCCを短期大学として開設することで、学生数の回復が期待される。全国短期大学一覧より。(2014年度は速報値)

* 短大側の利点

運営の厳しい短期大学でコース開設を行うことで運営状況が改善が見込める。

現役プロスポーツ選手が在学していることで、一般の入学者も増える可能性がある。

* NCCの利点

建設費もかからないため、低コストで開設することができる。

ネクストキャリアカレッジの選手の費用負担

- ・ 自費負担できる選手は、自費で学費を払う
- ・ 自費負担できない選手には、返済義務のある
奨学金制度を採用



参考文献

- 相原正道(2014)トップアスリートへのセカンドキャリア支援:JOC のセカンドキャリア 支援を中心に「福山大学経済学論集 第 38 巻」
- 菊幸一(2013)トップ・アスリートのセカンドキャリア問題の構造ととらえ方「筑波大学 セカンドキャリアプロジェクト研究報告」
<http://tacs.tsukubauniv.jp/tacs/wp-content/uploads/2013/3/bf1b5dba60fd70f87f42b51160f652f9.pdf>
- 文部科学省(2010)スポーツ立国戦略
- nippon.com 知られざる日本の姿を世界へ
<http://www.nippon.com/ja/features/h00095/>
- 図 1. <http://trendy.nikkeibp.co.jp/article/pickup/20130809/1051401/> より引用

参考文献

- <http://news.careerconnection.jp/?p=8452>
キャリアコネニュース
- 久本貴志(2008)カルフォルニア州のコミュニティカレッジにおける職業訓練プログラムー福祉受給者向けプログラムを中心にー